

【（公財）東京都公園協会】の活用戦略を踏まえた課題と今後の方向性

活用戦略で定めた「団体の将来像」

都のパートナーとして利用者に望まれる公園づくりを担うとともに、河川の安全・安心を確保し魅力向上に貢献する団体

重要課題①

都市の貴重な財産である公園の魅力を高め、全ての人々が快適に利用できる公園づくりの実現に向けて、他分野の民間事業者と連携し、地域と一体となった新たな公園マネジメントをいかに展開していくか

検討の状況や今後の方向性

- 民間事業者等と連携した公園施設を設置し、これまでにない新たな魅力を創出していく。
 - 平成30年度オープン
 - 日比谷公園スポーツステーション&カフェ(アシックスと連携)
 - 葛西臨海公園パークライフカフェ(ゼットンと連携)
 - 令和元年度オープン
 - 葛西臨海公園クリスタルカフェ&ソラミッドBBQ(ゼットンと連携)
 - 木場公園キッズリアム&ショップ(NPO、民間BBQ事業者等と連携)
- 地域住民やNPO、自治体等が参画する「エリアマネジメント協議会」を順次立ち上げ、地域と一体となった新たな公園マネジメントを実施していく。
 - 令和元年度「エリアマネジメント協議会」立ち上げ
 - 木場公園、砧公園、城北中央公園

【（公財）東京都公園協会】の課題と今後の方向性

重要課題 ②	東京2020大会に向けた庭園の魅力発信や施設改修の実施など、都の施策をサポートし、いかに公園の魅力をより一層引き出していくか
検討の状況や今後の方向性	<ul style="list-style-type: none">○ 東京2020大会に向け、公園協会の技術力を生かして、文化財庭園の価値をさらに高めるとともに、その魅力を多くの方に伝えるための取組を推進していく。<ul style="list-style-type: none">➢ 「浜離宮大江戸文化芸術祭」の開催（開催日：令和元年8月23～25日） 民間事業者等と連携し、浴衣、生け花、和楽器、武道などの日本文化を世界に発信○ 世界中のお客様をお迎えするために、誰もが快適に利用できる公園環境の整備と、公園の機能向上に向けた取組を促進させていく。<ul style="list-style-type: none">➢ トイレの洋式化 東京2020大会の競技会場や練習会場として使われる22公園について、東京都と連携して本年度中に完了予定 （うち公園協会受託 H30年度実施 3公園11棟、R元年度予定 4公園23棟）➢ 樹林地や水辺の再生 受託事業として平成30年度かいぼり実施8公園10池、令和元年度実施予定8公園13池

民間事業者と
連携した
新たな魅力の創出

(公財) 東京都公園協会

日比谷公園
スポーツステーションカフェ



4月5月
売上前年度比
111%

➤2018年11月23日オープン

スポーツ拠点として2019年秋
にさらに拡充

葛西臨海公園
パークライフカフェ



4月5月
売上前年度比
173%

➤2019年3月16日オープン

ファミリー向け
ハワイアンカフェ

葛西臨海公園
クリスタルカフェ



➤2019年4月16日オープン

海を眺める好立地でプレミアムBBQ、ブライダルも実施

木場公園
キッズリアム



➤2019年10月オープン予定

絵本が楽しめる子供の
ための広場

木場公園
パークスショップ



➤2019年10月オープン予定

キッズリアムとBBQに隣接
した公園売店を整備中

日比谷公園
野外音楽堂



2日間で
10万人来場

➤日比谷音楽祭
2019年6月開催

誰もが無料で楽しめる
ボーダレスな音楽祭

浜離宮恩賜庭園



➤浜離宮大江戸文化芸術祭
2019年8月開催予定

ゆかた・法被をテーマとした
日本歴史伝統文化に触れる祭り